

● 日本及びその周辺での主な地震活動

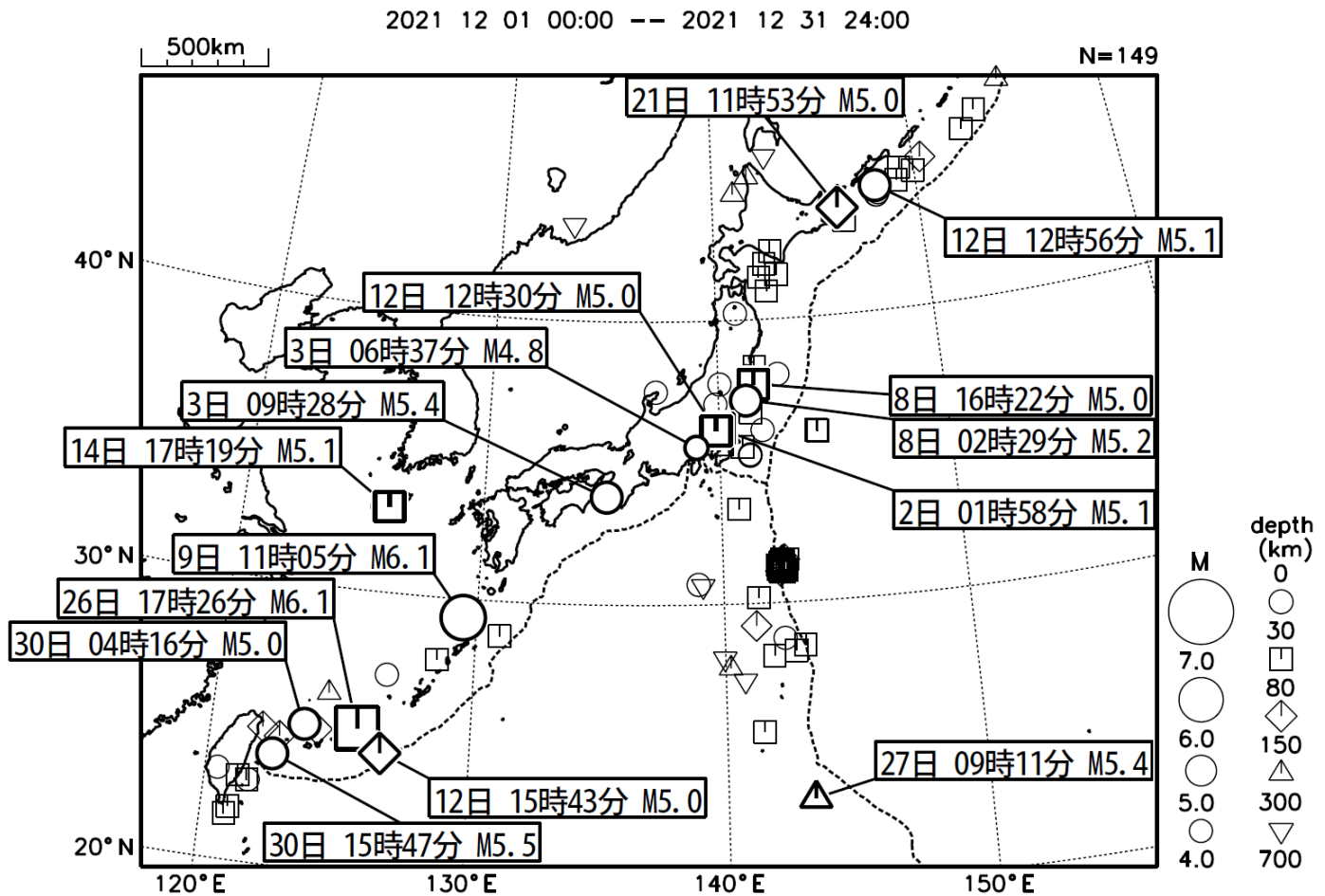


図1 令和3年12月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

（図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。）

3日06時37分に山梨県東部・富士五湖の深さ19kmでM4.8の地震が発生した。この地震により、山梨県大月市で震度5弱を観測したほか、中部地方から関東地方及び伊豆諸島にかけて震度4～1を観測した。

3日09時28分に紀伊水道の深さ18kmでM5.4の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報（警報）を発表した。この地震により、和歌山県御坊市で震度5弱を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度4～1を観測した。また、この地震により、負傷者5人、住家一部破損2棟などの被害が生じた（12月13日現在、総務省消防庁による）。

9日11時05分にトカラ列島近海（小宝島付近）でM6.1の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報（警報）を発表した。この地震により、鹿児島県十島村で震度5強を観測したほか、鹿児島県で震度4～1を観測した。また、この地震により、がけ崩れなどの被害があった（12月23日現在、鹿児島県による）。

令和3年（2021年）12月に日本国内で震度4以上を観測した地震は9回（11月は2回）、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は149回（11月は86回）であった（図1）。

12月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。12月中に震度5弱以上を観測した地震は3回で、津波を観測した地震はなかった（11月は震度5弱以上を観測した地震はなく、津波を観測した地震もなかった）。

令和3年12月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和3年12月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	12 2 1 58	茨城県南部	5.1	4.9	・ ・ S ・	4：茨城県 筑西市舟生 筑西市二木成＊ など2県5地点	8、16
2	12 3 2 17	山梨県東部・富士五湖	4.1	—	・ ・ S ・	4：山梨県 大月市御太刀＊	4、17
	12 3 6 37	山梨県東部・富士五湖	4.8	4.5	・ ・ S ・	5弱：山梨県 大月市御太刀＊	4、17
3	12 3 9 28	紀伊水道	5.4	5.1	・ H S ・	5弱：和歌山県 御坊市菌 緊急地震速報（警報）を発表 被害：負傷者5人、住家一部破損2棟など（12月13日現在）	5、22
4	12 5 11 14	トカラ列島近海	4.9	5.0	・ ・ S ・	4：鹿児島県 鹿児島十島村悪石島＊	6、 24～27
	12 8 22 44	トカラ列島近海	4.0	—	・ ・ S ・	4：鹿児島県 鹿児島十島村悪石島＊	6、 24～27
	12 9 11 5	トカラ列島近海	6.1	5.9	M H S ・	5強：鹿児島県 鹿児島十島村悪石島＊ 緊急地震速報（警報）を発表 被害：がけ崩れなど（12月23日現在、鹿児島県による）	7、 24～27
5	12 8 2 29	福島県沖	5.2	4.9	・ ・ ・ ・	3：宮城県 大崎市古川三日町 大崎市松山＊ など2県23地点	13
6	12 8 16 22	福島県沖	5.0	4.8	・ ・ ・ ・	3：宮城県 登米市南方町＊ 角田市角田＊ など2県20地点	14
7	12 12 12 30	茨城県南部	5.0	5.0	・ ・ S ・	4：茨城県 笠間市石井＊ 笠間市笠間＊ など4県34地点	8、18
8	12 21 1 5	日高地方中部	4.8	4.8	・ ・ ・ ・	3：北海道 安平町早来北進＊ むかわ町松風＊ など1道12地点	10
9	12 21 11 53	国後島付近	5.0	4.9	・ ・ ・ ・	3：北海道 根室市牧の内＊	11
10	12 26 17 26	宮古島近海	6.1	5.9	M ・ S ・	4：沖縄県 宮古島市平良池間	8、29
11		石川県能登地方の地震活動（注7）			・ ・ ・ ・	12月中に震度1以上を観測する地震が9回（震度3：1回、震度2：3回、震度1：5回）発生し、このうち最大規模の地震は、31日14時52分に発生したM4.3の地震（最大震度3）	19
12		伊豆大島近海の地震活動			・ ・ ・ ・	12月4日から17日にかけて震度1以上を観測する地震が25回（震度2：7回、震度1：18回）発生し、このうち最大規模の地震は、6日13時46分及び7日10時48分に発生したM3.2の地震（ともに最大震度2）	20

（注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。

（注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。

（注4）Mw欄の「—」はMwが求められていないことを示す。

（注5）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注6）最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

（注7）3日03時41分、7日20時41分、20時43分、22日18時41分に発生した能登半島沖の地震を含む。

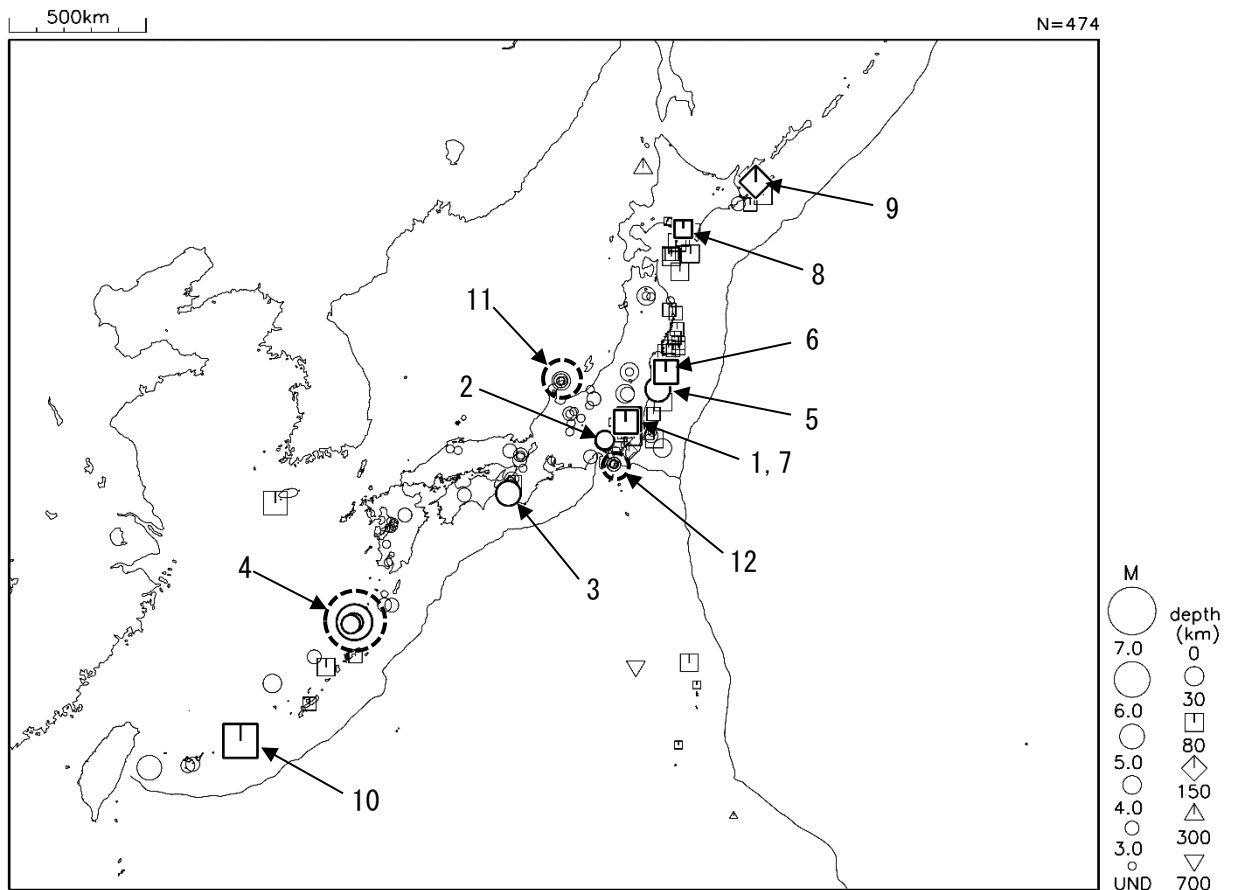


図2 令和3年12月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

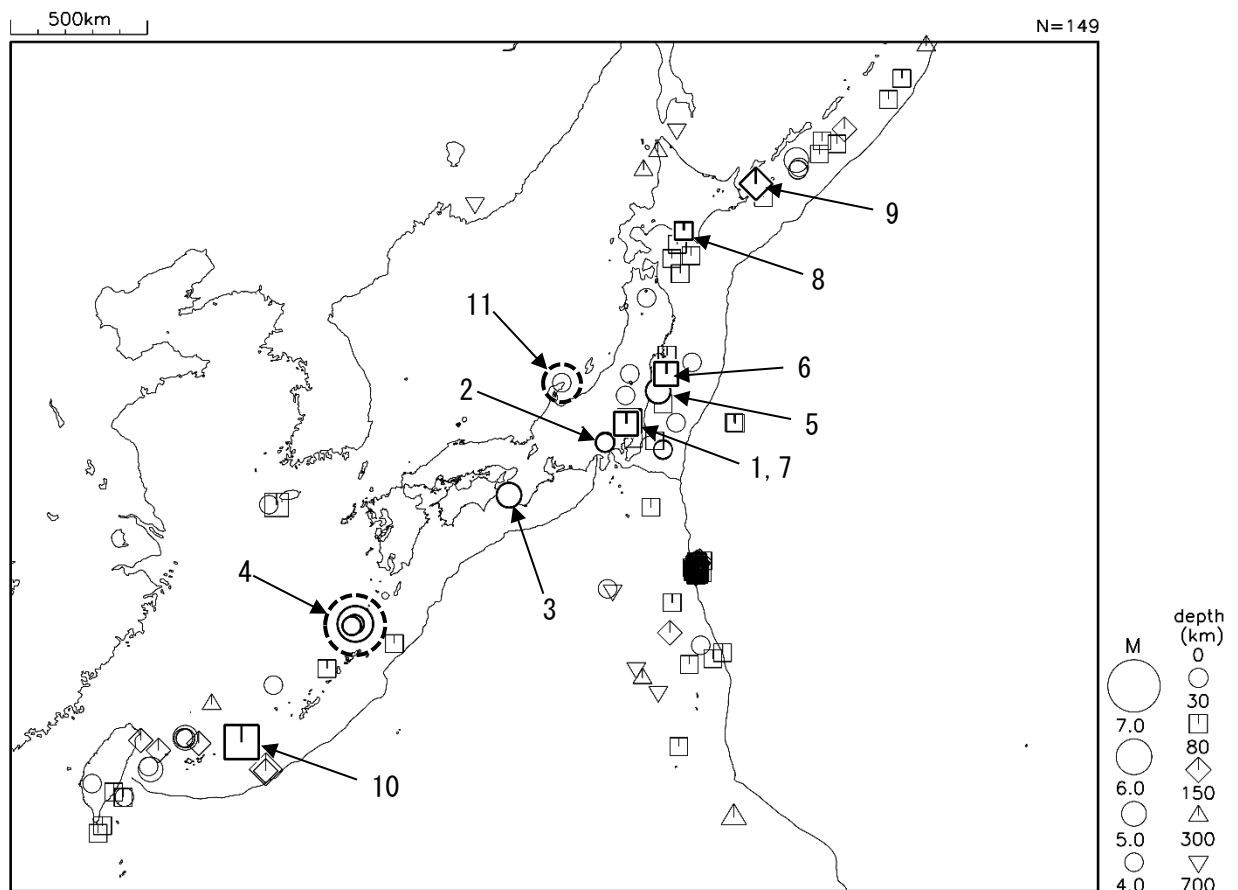


図3 令和3年12月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）